

ごみ出しルール

環境部長 桑原英治

環境美化に向けた日ごろのご協力に感謝申し上げます。今年も春と秋に実施された「クリーン作戦」には多数の皆さんのご参加をおたき、ありがとうございます。

新潟市は、減量とリサイクル推進に向け家庭ごみの「一〇種一三分別」を七年前の二十年六月から実施していますが、実施前より一人当たり30%ほど減ったという。ここ二、三年は一日五百グラムほどで横ばい傾向が続いているようです。

家庭ごみは、決められた日時に分別して出すことになっていますが、ごみステーションに「ルール違反」のシールの貼られたごみ袋が残されている時があります。「分別されていない」「生ごみの中にカップやトレイなどリサイクルできるものが混入されています。」「日時の違い」「決められた曜日が守られていない」ものです。ごみ収集カレンダーを確認していただきたいと思っています。

今年のクリーン作戦には、春は一四一人（江東園関係者二十人含む）、秋一二四人（同）のご参加がありました。全体のごみの量は大幅に減っていますが、少なくなっているものの粗大ごみが相変わらず捨てられています。今年はタイヤ、自転車、布団、木工家具、冷蔵庫などがありました。



秋季クリーン作戦

女性部の活動について

女性部長 高橋ひろみ

今年 女性部の活動も終りに近づいてきました。年間を通して女性部主催の活動より他の部の催しにお手伝いとして参加することが多く、少し気が楽でした。

防災訓練のアルファ米、五目御飯が結構美味しく頂きました。

運動会での飲料渡しや福引の手伝い反省会の準備、賽の神準備後の全体説明会の手伝い等々、女性部員六人仲良く楽しく活動してきました。

各活動とも参加して下さる皆様がいこそ！！ 感謝申し上げます。



市政バスでの研修会



ごみ減量徐々に

衛生部長 小熊由紀夫

今年度の衛生部事業は十月二十五日のクリーン作戦と同時に終わる不法投棄ごみの回収で終わりました。

これ等のごみは年々少なくなっています。が、なくなる気配は一向にないので人々のマナー頼みです。

下水清掃は、汚泥も少なく参加者も多かったので比較的楽に終わりました。

今後は、高齢者の負担軽減のため、体力のある若者の参加が重要かと思えます。

アメシロ駆除は、前年度の薬剤散布が効いたのか発生も少なく、散布しなくても良い隣組もありました。

ただ、アメシロ駆除に関しては交通法規に違反（トラックの荷台に乗車しながらの作業）をしたとして、切符を切られた隣組がありましたので、次年度からは対処していきたいと思っています。

皆様のご協力に感謝いたします。

管理部より

管理部長 坂井 等

日頃より会館を利用される皆様のご協力によつて、会館内は常に整理されており感謝いたします。

いよいよ寒い季節となりました。暖房器具を使用することになりますが、会館でもご家庭でも、取り扱いには十分注意をされて事故のないようにお願いいたします。



第十六回防災訓練

生活安全部長 松原益雄

六月二十八日（日）に、桜が丘小学校を会場に自治会防災訓練を実施し一〇三名の方にご参加頂きました。

また、今回のご指導は、地元の姥ヶ山消防団にお願いしました。

主な内容は、消火器を使った初期消火訓練、AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法訓練、簡易担架の作成を含めた搬送訓練、炊き出し訓練でした。

炊き出し訓練では、アルファ米の五目御飯とトン汁を全員で試食しました。

参加者の年代構成は、五十才以上の方が84%と、例年同様に若年層の参加が少数であったことは残念でした。

予定では、グラウンドで消防団とそのOBによる放水訓練も予定しておりましたが、雨天のためできませんでした。来年は、ぜひ実現したいと思っています。

姥ヶ山には、昔から消防団があり、私も含めてOBが大勢います。我々の頃の消防団の日常の訓練は、消火と水害に備えた土嚢袋積みがほとんどで、今回のような救急救命や被災者搬送等はありませんでした。そういう面では、現在の消防団員の皆様は大変苦労されているかと思いますが、当自治会だけでなくコミ協や京王自治会の防災訓練でもご指導されており、とても頼もしい存在となっています。

今後の防災訓練の内容についてですが、新潟市からの補助金交付の対象となるために制約はありますが、新潟市や消防団の方から情報を得て、新しい内容を少しずつ取り入れていきたいと思っています。

また、若い方々にも、ぜひご参加頂きたいと思しますので、よろしく願っています。



心肺蘇生法訓練



被災者搬送訓練